

今日の東アジア

今日の東アジアは大きな変化の時期を迎えています。どのような方向に動いて行くのかは予測することが非常に難しい状況です。本講座では、台湾・中国を視野に入れながら、おもに朝鮮半島における変化を中心に現状を分析し、東アジアの国際環境における日本の状況を理解するための一助とします。

■日 時：平成 22 年 6 月 3 日・10 日・17 日・24 日・7 月 1 日（木）
18：20～19：50

■会場：県立広島大学 広島キャンパス（広島市南区宇品東 1-1-71）

※学内には来客用駐車場がありませんので、公共交通機関をご利用ください。

■内 容：	日 期	講 題	講 師
	6 月 3 日	北朝鮮の核兵器開発と日本の安全保障とアメリカの核の傘	原 理
	6 月 10 日	深まる台中関係と日本への影響	上水流久彦
	6 月 17 日	南北韓の言語政策と社会統合の基礎としての言語政策	鄭 遇澤
	6 月 24 日	韓国・台湾の人口変動と社会保障	伊東 和久
	7 月 1 日	韓国のナショナリズム	原田 環

■定 員：50 名程度

■対 象：どなたでも

■受 講 料：無料

■申込方法：

この講座は教育ネットワーク中国の「ひろしまカレッジ」に参加しています。以下をご参照の上、5 月 19 日（水）（消印有効）までに往復はがきでお申し込みください。

- 返信面の表に受講される方の郵便番号、住所、お名前をご記入ください。
- 往信面の裏の書き方は次の 3 通りです。いずれかを選んでください。

(A) すでに IC カード（「ひろしまカレッジ受講証」）をお持ちの方

①お名前、②受講者番号（右の記載例はこの場合です。）

(B) IC カードの発行を希望される方

①郵便番号、②住所、③お名前、④ふりがな、⑤電話番号、⑥生年月日（和暦）

①～⑥の情報が一つでも欠けるとカードの発行ができませんので、ご注意ください。

(C) IC カードの発行を希望されない方

①郵便番号、②住所、③名前、④ふりがな、⑤電話番号

- 次のところにお送りください。受講案内は 5 月下旬にお届けします。

県立広島大学地域連携センター「東アジア講座」係

〒734-8558 広島市南区宇品東 1-1-71

電話（082）251-9534

※申込にあたってお寄せいただいた個人情報は県立広島大学公開講座のご案内以外の目的には使用しません。

<主催：県立広島大学地域連携センター>

(返信)	○ ○ ○ ○ ○ 様	(往信面の裏)
	○ ○ ○ ○ ○ ○	①名前 ○○○○
		②受講者番号 ○○○○○○○
		(A の例です)

《 講座 の 概 要 》

6月3日

北朝鮮の核兵器開発と日米の安全保障とアメリカの核の傘

人間文化学部 はら おさむ
原 理

北朝鮮は核兵器を開発しています。その結果、日本にとって米国の核の傘はいよいよ重要になってきています。ところが、米国にオバマ政権が誕生し、日本に鳩山政権が誕生すると、日米関係に問題が生じ始めています。本講義では日米関係と米国の核の傘の信憑性に焦点を絞って講義をする予定です。

6月10日

深まる台中関係と日本への影響

地域連携センター かみづる ひさひこ
上水流 久彦

現在、台湾政府は中国との関係強化を行っています。特に経済的結びつきは後戻りできないものとなっています。台中関係の親密化は、日本の経済や安全保障問題にも影響を与えるものになっています。このような状況をどのように理解すれば良いのかを台湾の人々の思いとともに解説します。

6月17日

南北韓の言語政策と社会統合の基礎としての言語政策

人間文化学部 ちよん うてく
鄭 遇澤

現在、朝鮮半島（韓半島）には二つの標準語が使われています。一つはソウル方言中心の韓国の‘標準語’と、もう一つは平壤中心の北朝鮮の‘文化語’です。過去の朝鮮時代から現在までの韓半島において言語及び文字に関する政策とその変化を考察しながら、言語に対する人為的圧力と言語変化の過程と方向性について考えてみます。

6月24日

韓国・台湾の人口変動と社会保障

人間文化学部 いとう かずひさ
伊東 和久

韓国・台湾ともに日本と同様、急速な少子・高齢化を迎えており、その対策が急務となっています。その一方で、韓国・台湾では企業年金など始まって日が浅く、社会保障制度も整備途中です。こうした急激な社会問題の変化の日本との類似点・相違点の分析から得られる示唆点を探ります。

7月1日

韓国のナショナリズム

人間文化学部 ほらだ たまき
原田 環

ときどき大きなエネルギーとなって表れる韓国のナショナリズムについて取り上げます。

教育ネットワーク中国とは

広島県内を中心とする大学で構成する機関で、生涯学習部門では「ぱれっとカレッジ」「シティカレッジ」などを開講しています。平成21年度より、ICカードを利用した生涯学習講座「ひろしまカレッジ」が始まりました。各大学が1～2講座程度、このカレッジに講座を提供しています。